

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-4-008

補助事業名 平成26年度 被災者や被災地域が行う復興事業 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

津波に飲み込まれ枯れてしまった千葉県山武市蓮沼殿下海岸保安林の復興をすすめている、被災地住民の生活環境の回復をはかるとともに、それを通じて「海岸林と住民との共生」を創り直すことを目的とします。

#### (2) 実施内容

##### ① 枯れてしまった木々の伐採およびチップ化

2014年10月26日に、市民ボランティア52名の参加を得て、手ノコギリを使った伐採活動を行いました。ボランティア作業では危険を伴う太い木々は専門業者へ委託して行いました。



② チップの敷均しと転圧（整地）

2015年2月10日から20日に、大型重機を使って、撤去した既存木、塩害枯損木の破碎及びチップ化処理とそれによるマルチング（敷き詰め）活動を行いました。



③ 植樹をするための目印棒の設置

2015年2月21日に、市民ボランティア48名の参加を得て、3月15日に行う植林する位置を明示する役割を担う目印棒の設置活動を行いました。







④ **植樹**

2015年3月15日に市民ボランティア65名の参加を得て、クロマツの苗木2,000本の植林を行いました。



⑤ **竹柵の設置**

苗木の生長を阻害させないために植樹区域の周囲に竹柵を設置しました。



## 2 予想される事業実施効果

- ✓ 当該地域の海岸保安林0.2ヘクタールの再生
- ✓ その地域に暮らす住民1,113名の暮らしが飛砂、塩害、風から守られるようになり、海岸林と住民との共生を創り直したための1歩目を踏む出すことに貢献しました。
- ✓ 本活動は、首都圏から日帰りで参加できる復興支援ボランティア活動です。東北へのボランティア参加の人数が減るなか、本活動をきっかけにして東北への参加継続の機運を高められたのではないかと考えています。
- ✓ 内陸部分の再生を進めることができたので、当該区域の海岸林の機能向上に効果をあげることができたと考えています。

## 3 本事業により作成した印刷物等

ございません。

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所  
住所： 〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前5-42-9 グリーンリーブス301号  
代表者： 代表理事所長 竹垣 英信（タケガキ ヒデノブ）  
担当部署： 東京オフィス（トウキョウオフィス）  
電話番号： 03-6427-6369  
FAX： 03-6427-6309  
E-mail： [info@slow.gr.jp](mailto:info@slow.gr.jp)  
URL： <http://www.slow.gr.jp/>